

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コペルプラスいわき教室（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 17日		～	2024年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25人	(回答者数)	15人
○従業者評価実施期間	2024年 12月 17日		～	2024年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の年齢・発達段階に合わせた個別・ソーシャルの両方で支援することができる。	年齢や発達段階に合わせた教材が一つのBOXとして用意されており、毎レッスン同じにならないように4から5週用（年齢ごとに4から5個のBOXがある）のBOXがある。	全国のコペルプラスで月末にBOXをローテーションさせて、お子様が飽きてしまわないように、毎月別の教材が使用できるように工夫されている。
2	マジックミラー越しに保護者様にレッスンの内容を見学していただきながら、サービス提供記録と照らし合わせて課題に取り組む様子を記録していただくことで、お子様の成長を見返すことができる。	レッスンの最後には必ずフィードバックの時間を確保し、お子様の得意・不得意・苦手なことや楽しく取り組んでいた事などを伝える機会を作り、さらにはお悩みを聞いたりして保護者様に寄り添った取り組みをしている。	療育中に教室の外から保護者様と一緒にレッスンを見ながらお悩みを傾聴したり、雑談する等して保護者様に寄り添えるようにしている。
3	粗大運動時に保護者様にも一緒に参加していただく機会があり、スキンシップを取りながら楽しくレッスンを受けていただいている。	保護者様にも積極的に参加していただけるように声掛けを行ったり、必然的に一緒に活動できるようにプログラムを構成している。	今後も継続して取り組んでいく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	駐車場が狭く、人数が多い場合に停めにくいことがある。	建物の構造上仕方がない部分がある。	保護者様に駐車場のご案内をラインにて行っています。
2	建物内に下水の臭いが充満する時があった。	建物が古いため	業者に原因を見てもらったが理由がわからず、対処法だけしてもらい現在は改善している。
3			